

「人手不足倒産」 上半期は 12 件発生、 前年同期と同水準に

2025 年上半期は「建設」が 41.7%で最多

東海 3 県・人手不足倒産の動向調査(2025 年上半期)



本件照会先

猿渡 映一(調査担当)
帝国データバンク
名古屋支店 情報部
052-561-4846(直通)

発表日

2025/07/14

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

東海 3 県(愛知・岐阜・三重)で、従業員の退職や採用難、人件費高騰などに起因する「人手不足倒産」は、2025 年上半期(1 月~6 月)に 12 件発生した。前年同期と同数で、前期からは 2 件増加し、増加から高止まりの状況が続いている。業種別では、2014 年以降の累計でも、2025 年上半期でも「建設」が最多となり、「2024 年問題」が懸念されていた業種で「人手不足倒産」は多発している。

※株式会社帝国データバンク名古屋支店は、東海 3 県(愛知・岐阜・三重)における従業員の離職や採用難等による人手不足を要因とする「人手不足倒産」の発生状況について調査・分析を行った。

集計対象:負債 1000 万円以上・法的整理による倒産(2025 年 6 月末時点における判明ベース)

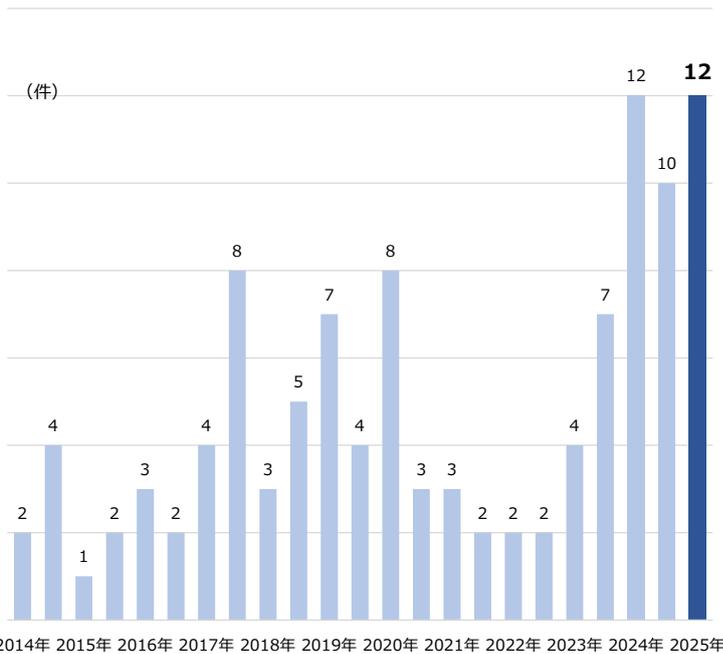
「人手不足倒産」、2025 年上半期に 12 件発生

従業員の退職や採用難、人件費高騰などを原因とする人手不足倒産(法的整理、負債 1000 万円以上)は、東海 3 県(愛知・岐阜・三重)で 2025 年上半期(1 月～6 月)に 12 件発生した。前年同期(12 件)と同数で、前期(2024 年度下半期、10 件)から 2 件増加した。

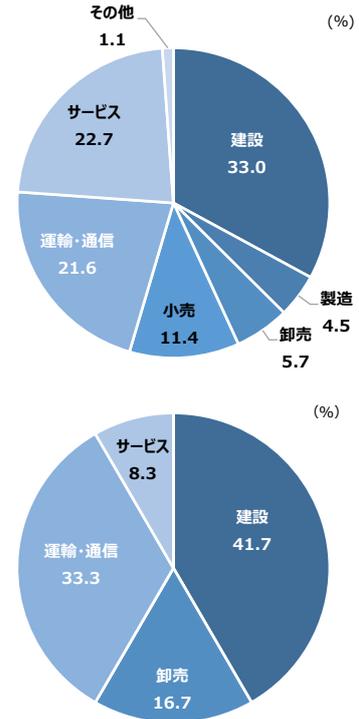
業種別では、「建設」が構成比 41.7%を占め最多となり、「運輸・倉庫」(同 33.3%)が続いた。以前から深刻な人手不足が続いているなか、「2024 年問題」が懸念されていた「建設」と「運輸・倉庫」で全体の 4 分の 3 を占めた。また、統計開始以降の累計でも、「建設」(同 33.0%)、「運輸・倉庫」(同 21.6%)で半数超となっている。

「人手不足倒産」の動向

「人手不足倒産」の件数推移(年半年期ごと)



「人手不足倒産」の業種別構成比
(上段:累計 下段:2025 年上半期)



参考:東海 3 県県別の「正社員・不足」割合の推移

